

情報セキュリティポリシー

株式会社シンフォー
代表取締役 李熙男

株式会社シンフォー（以下、「当社」という）は、情報漏えいリスクに対し抜本的、かつ安全な対策を講じることにより、お客様及び社会から信頼を維持、向上させていきたいと考えております。その方針に基づいて明文化し、「情報セキュリティポリシー」を策定しました。今後はこの「情報セキュリティポリシー」及び別掲の「個人情報保護方針」を遵守し、安全な情報セキュリティ管理体制を維持していくことに努めます。

1.情報セキュリティポリシーの対象

当ポリシーが対象とする「情報資産」とは、当社の企業活動において知り得た情報、並びに当社が業務上保有するすべての情報とし、この情報資産の取扱い及び管理に係る「当社の全ての役員、社員」及び、当社の情報資産を取扱う「業務委託先及びその社員」が遵守することとします。

2.情報セキュリティ管理体制の構築

当社が保有する全ての情報資産の保護に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を遵守することにより、社会からの信頼を常に得られるよう、情報セキュリティ管理体制を構築してまいります。

3.「情報セキュリティ管理責任者」の配置

「情報セキュリティ管理責任者（CISO）」を設置することにより、責任を明確化するとともに、情報セキュリティの状況を正確に把握し、必要な対策を迅速に実施できるよう積極的な活動を行います。

4.情報セキュリティに関する内部規程の整備

情報セキュリティポリシーに基づいた内規等を順次整備し、また、常に見直しを行うことにより個人情報だけではなく、情報資産全般の取扱いについて明確な方針を示すとともに、情報漏えい等に対しては、厳しい態度で臨むことを社内外に周知徹底します。

5.業務委託先の管理体制強化

業務委託契約を締結する際には、業務委託先としての適格性を十分に審査し、当社と同等以上のセキュリティレベルを担保できるように要請していきます。また、これらのセキュリティレベルが適切に維持されていることを確認し続けていく為に、業務委託先を継続的に見直し、契約の強化に努めます。

6.監査体制の整備・充実

情報セキュリティポリシー及び規程、ルール等への準拠性に対する内部監査を実施できる体制を整備してまいります。

7.情報セキュリティリテラシーの向上

情報資産の取扱い及び管理に係る「当社の全ての役員、社員」及び、当社の情報資産を取扱う「業務委託先及びその社員」にセキュリティ教育・訓練を行い、当社の情報資産に関わる全員が、情報セキュリティリテラシーを持って業務を遂行できるようにします。